

優秀賞

— 大学・一般の部 —

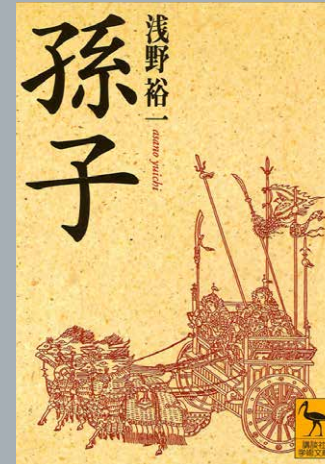
「2000年前の兵法書で 万全の準備をしよう」

矢島治臣さん

推 し 本：『孫子』

著 者：浅野裕一

推したい相手: 大事な試験を受けようとしている人



「2000年前の兵法書で万全の準備をしよう」 矢島治臣

どうすれば勝てるだろう。これは、今勝負に挑もうとしているあなたがもっとも興味ある問いであろうと思います。私もそうでした。国家試験を控え「どうすれば合格できるんだろう」と思ったときに、この本に出会いました。勉強の合間に繰り返し読んでいると「ああ、やっぱり孫子の言うことは正しいよな」と思うことがいくつもあり、私にとって「孫子」はもう1つの受験科目になっていました。受験会場にもお守り代わりに持っていったのを覚えています。「孫子」は2000年以上前に書かれた兵法書、つまり戦争の勝ち方が書かれた本です。もちろんあなたは現代の人ですし、戦争に勝つことが今の目標でもないと思います。でも、なんであれ達成したい目標があるなら「孫子」を読むべきです。そもそも2000年以上前の中国の兵法書が、時代も場所も異なる現代で読まれているのはなぜでしょう。それは内容が高度に抽象的で、特定の時代や場所に特化していないからです。戦争をする時代や場所ではなく、戦いに臨む人間に着目していると言ってもいいでしょう。特定の時代・場所に特化したアドバイスは時代や場所が変われば使えなくなってしまう。孫子は人間の普遍性に着目したことで現実の戦争からビジネス・試験にまで使える応用範囲を持ち、現代まで命脈を保ったのです。「孫子」の基本的な姿勢は「戦いが始まる前に徹底的に準備しろ」ということにあります。なぜなら、どれほど時間をかけて準備しても本番は1日で終わってしまうからです。あなたの挑もうとしている試験も、たぶん1日か数日で終わりますよね。準備期間に比べて本番はあまりにも短いのですから、そのごく短い時間のために何をするか。何をすれば勝てるのか。それが「孫子」が教えることです。たとえば「間諜に爵位や俸禄や賞金を与えることを惜しんで、決戦を有利に導くために敵情を探知しよう」としないのは、民衆の永い労苦を無にするもので、民を愛し憐れむ心のない不仁の最たるものである」というのは、情報収集の大切さを説いたものです。2000年以上も前に情報が勝敗を分けることを説いた本があるなんてすごくないですか。それも占いや神頼みではなく、人間の知性によって情報を収集すべきだと言っています。また「戦闘に勝利

を収めたのち、天下中の人びとが立派だとほめ讃えるようでは、優れた者とはいえない。(中略)われわれ兵法家の間で優れていると称されるのは、容易に勝てる態勢の敵に勝つ者である」というところは、事前の準備をしっかりと「あれなら勝てて当然じゃん、あんなのすごくないよ」と周りに思われる人が本当はすごいのだ、ということです。ピンチを挽回する人はすごいですが、そもそもピンチにならないように準備して楽勝する人はさらにすごいです。私は今、受験指導を仕事にしているのですが、生徒に直接言うかどうかは別として、指導方針としてはこの考えで仕事を続けています。本書には原文、現代語訳、単語や漢字の注のほか、浅野氏のコメントもついていて、コメントも面白いです。特に好きなのは「敵と自己との実情を徹底的に思い知り、一切の甘美な幻想を切り捨て、最悪の事態にこそ備えんとする精神的苦痛に耐えられぬ者は、そもそも敵と勝敗を争ったりすべきではない」というところです。読んだときは「そこまで言うか、厳しすぎる!」と思いましたが、よく考えるとその通りとしか言えません。試験勉強のとき「ここはわからないから出題されないといいな。きっと出題されないだろう」と考えてはいけなくて、きちんと対策しておかないといけないのと同じです。「孫子」本文にも「敵がやって来ないことをあてにするのではなく、わが方に敵がいつやって来てもよいだけの備えがあることを頼みとするのである」とあります。このように「孫子」は単に戦争の方法だけが書かれた本ではなく、試験や仕事に活用できる言葉がたくさん書かれています。ですから難しい試験の前や仕事で困った時に読めば、参考になる言葉が必ず見つけられるはずです。ぜひ、あなたに読んでもらいたいと思っています。孫子を扱ったビジネス書はたくさんあります。にもかかわらず原文が掲載された本書を薦めるのは、一番応用範囲が広いからです。一般的な理論を学べば、試験やビジネスに応用することは後でもできるでしょう。これからあなたが色々なところで活躍していくと、「孫子が言っていたのはこういうことだったのか!」と思う場面に出くわすはずです。その経験を重ねると「孫子」はさらに磨かれて、あなたの血肉になります。これからぜひ、あなただけの「孫子」を作ってください。